

健康な今こそ、がん検診を

がんは、早期に発見し、早期に治療すれば、90%以上が治る病気です。

◆乳がんにかかる人が増えています

乳がんは、女性がかかるがんで最も多く、生涯を通じて11人に1人がかかる※といわれています。

しかし、乳がんは不治の病ではなく、早期に見つけて、治療をすれば完治の可能性が高くなります。早期発見のためには、月に1回のセルフチェック(自己触診)と2年に1回のがん検診のダブルチェックが大切です。

※国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターによるがんに罹患する確率～累積罹患リスク(2012年データに基づく)

市が行う乳がん検診

| 検査内容 | 対象者 |
|-----------------|---|
| 乳房超音波検査(エコー) | 30～39歳の女性と41～59歳の奇数年齢の女性 |
| 乳房X線検査(マンモグラフィ) | 40～60歳の偶数年齢の女性と61歳以上で前年度に津市乳房X線検査を受診していない女性 |

※対象者の年齢は、平成30年3月31日時点です。

◆精密検査が必要と判定されたら、必ず受けましょう

検診結果が「要精密検査」や「要受診」の場合は、必ず医療機関で詳しい検査を受けましょう。がんでないことや他の病気が分かることもあるので、怖がらずに受診しましょう。

レッ津!健康づくり2017を開催! 無料

講演 ためしてガッテン流! 健康づくりの極意! ～健康・お得・賢く・楽しく～

講師 北折一さん(元NHK「ためしてガッテン!」専任ディレクター、消費生活アドバイザー)

とき 11月19日(日)13時30分～16時(開場は12時から)

ところ 津リージョンプラザお城ホール

定員 先着600人(申し込み不要)

津市自慢の産品や健康グッズが当たるおたのしみ抽選会(抽選券配布は12時～13時25分)や「おもしろ健康川柳」応募作品展示および表彰式なども開催します。健康づくりに興味がある人もない人も楽しんでいただけるイベントですので、ぜひご来場ください。

詳細は津市ホームページをご覧くださいか健康づくり課(☎229-3310)にお問い合わせください。

お済みですか 高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種のお知らせ

対象 津市に住民登録があり、過去に1回も肺炎球菌ワクチン(23価)を接種したことがない人で、下記の(1)または(2)に該当する人

(1)次の表の生年月日に当てはまる人

| 年齢 | 生年月日 |
|------|------------------------|
| 65歳 | 昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生まれ |
| 70歳 | 昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれ |
| 75歳 | 昭和17年4月2日～昭和18年4月1日生まれ |
| 80歳 | 昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生まれ |
| 85歳 | 昭和7年4月2日～昭和8年4月1日生まれ |
| 90歳 | 昭和2年4月2日～昭和3年4月1日生まれ |
| 95歳 | 大正11年4月2日～大正12年4月1日生まれ |
| 100歳 | 大正6年4月2日～大正7年4月1日生まれ |

※表に当てはまる人には、4月下旬に案内通知を郵送しました。なお転入や紛失などで通知がない人は、健康づくり課(☎229-3310)へお問い合わせください。

(2)接種当日に60～64歳の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人

接種期間 来年3月31日(土)まで

接種回数 1回

接種場所 県内の協力医療機関

自己負担額 2,500円 ※生活保護受給者は、自己負担額の免除がありますので、必ず「被保護証明書」を医療機関に提出してください。

接種時の持ち物 健康手帳、予診票、健康保険証など住所が確認できるもの

※定期接種の対象にならない65歳以上の人には費用助成の制度があります(過去に1回でも肺炎球菌ワクチン(23価)を接種した人は対象外)。

高齢者の皆さんへ 季節性インフルエンザ予防接種が始まります

対象 津市に住民登録があり、以下のいずれかを満たす人

- 接種日当日に65歳以上の人
- 接種日当日に60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人

接種期間 10月15日(日)～来年1月31日(水)

接種場所 県内の協力医療機関

接種回数 1回

自己負担額 1,200円 ※生活保護受給者は、自己負担額の免除がありますので、必ず「被保護証明書」を医療機関に提出してください。

接種時の持ち物 健康手帳

※健康手帳は各保健センターで交付しています。